

元帳と資金

Almaでの受入に関するトレーニングセッションへようこそ

このセッションでは、元帳と予算、そしてAlmaでそれらを作成する方法について学習します

元帳と予算の作成は、受入プロセス全体の最初のステップの1つです

[受入インフラ]の一部として

購入、受入、請求書を発行するためには

少なくとも1つの元帳と1つの予算が設定されている必要があります

複数の元帳を持つことができ、ほとんどの場合、機関は多くの予算を持っています

Almaの元帳は予算の集まりを表しています

予算はアカウントの資金を表します

元帳を作成することから始めます

Almaの受入メニューを選択し

[受入インフラ]セクションで[予算と元帳]を選択します

ちなみに、元帳を作成して設定するには

Almaで[元帳マネージャー]の役割が必要になります

これにより、既存の元帳と予算のリストが表示されます

既存の元帳または予算を編集する場合は

ファセットを使用することで、様々なパラメーターで結果を絞り込むことができます

デフォルトでは、現在の会計期間のアクティブな予算と元帳のみが表示されます

すべての元帳と予算を表示する場合は、これらのファセットの選択を解除します

開始するには、[元帳の追加]をクリックします

これにより、新しい元帳の[概要の詳細]ページが開きます

元帳の一意の名前、コード、および説明を入力します

[所有者]ドロップダウンで、機関全体、もしくは

機関内の個々の図書館を選択できます

これは元帳を管理する機関または図書館となります

つまり、この元帳にアクセスできるのは

これらの図書館にスコープされた受入に関する役割を持つユーザーだけです

[利用可能]ボックスでは、元帳の予算を誰が使用するかを定義できます

機関全体または単体/複数の図書館のみです

この元帳を利用することができるのは

これらの図書館にスコープされた受入に関する役割を持つユーザーだけです

通貨を選択します

次に、この元帳の会計期間を選択します

ここに表示されるデフォルトの会計期間は

Alma環境で作成された最初の会計期間です

したがって、先に進む前に、正しい期間が選択されていることを確認する必要があります

この日付は、会計年度のマッピングテーブルから取得していますが

会計期間のクローズ機能を使用する場合を除き

手動で入力することができます

ページの下に、元帳には処理のルールを定義する場所もあります

過剰な負債や支出については

他のトレーニングセッションで説明します

[アクティブ化]をクリックすると、元帳が保存され、使用できるようになります

これで、元帳内に予算を作成できます

[予算と元帳]ページで、作成した元帳を見つけて、[編集]をクリックします

ちなみに、予算を追加または編集するには、予算マネージャーの役割が必要です

[予算]タブに切り替えます

これは新しい元帳であり、現在は予算がないため、[予算の追加]をクリックします

追加する予算のタイプを、概要予算/予算割当から選択する必要があります

予算割当は、通常の予算として考えるものです

これには資金が含まれており、保留中の発注に資金を割り当て

その後、購入して請求書を発行します

予算割当間で振替を実行することもできます

概要予算は、発注や請求書発行には使用されません

代わりに、概要予算をグループ化でき

より簡単に追跡できるようにしています

概要予算で資金を追加したり、振替えたりすることはできません

概要予算はオプションです

このトレーニングでは、[予算割当]を選択します

これにより、予算の[概要の詳細]ページが開きます

割り当てられた予算の一意の名前とコードを入力します

[所有者]ドロップダウンに、この予算の所有者が表示されます

これを変更することはできません 元帳から継承されます

通貨と会計期間は元帳からも継承されます

変更することはできません

[利用可能]ボックスは、これらの予算を使用できる図書館の元帳のリストを継承します

ただし、これはある程度制御できます

この基金の使用から図書館を削除することができます

ただし、元帳にまだない図書館を追加することはできません

機関が元帳から継承されたものでない限り

予算タイプは情報提供のみを目的としています

これらは、[受入設定]エリアで定義できます

[アクティブ化]をクリックします

予算をアクティブ化すると、予算も保存され、元帳内の予算リストに戻ります

現時点では、この予算には資金がないので、[編集]をクリックします

以前に設定した予算の詳細は次のとおりです

ここでは、Almaが取引、メモ、および添付ファイルのタブを追加しています

[取引]タブを選択し、[予算割当]をクリックします

ポップアップウィンドウで予算に金額を入力し

次に、[割当取引を追加]をクリックします

取引は

[メイン予算]の取引リストで確認できます

残高が更新されていることも確認できます

[概要]タブに戻り、[レポート]セクションまで下にスクロールします

予算の残高を示すグラフが表示されます

保存をクリックしますこれにより、[予算と元帳]リストに戻りますが

先ほど作成した元帳にフィルターをかけているので

新しい元帳とその元帳に属する資金を確認することができます

以上が、Almaで元帳と予算を設定する方法でした